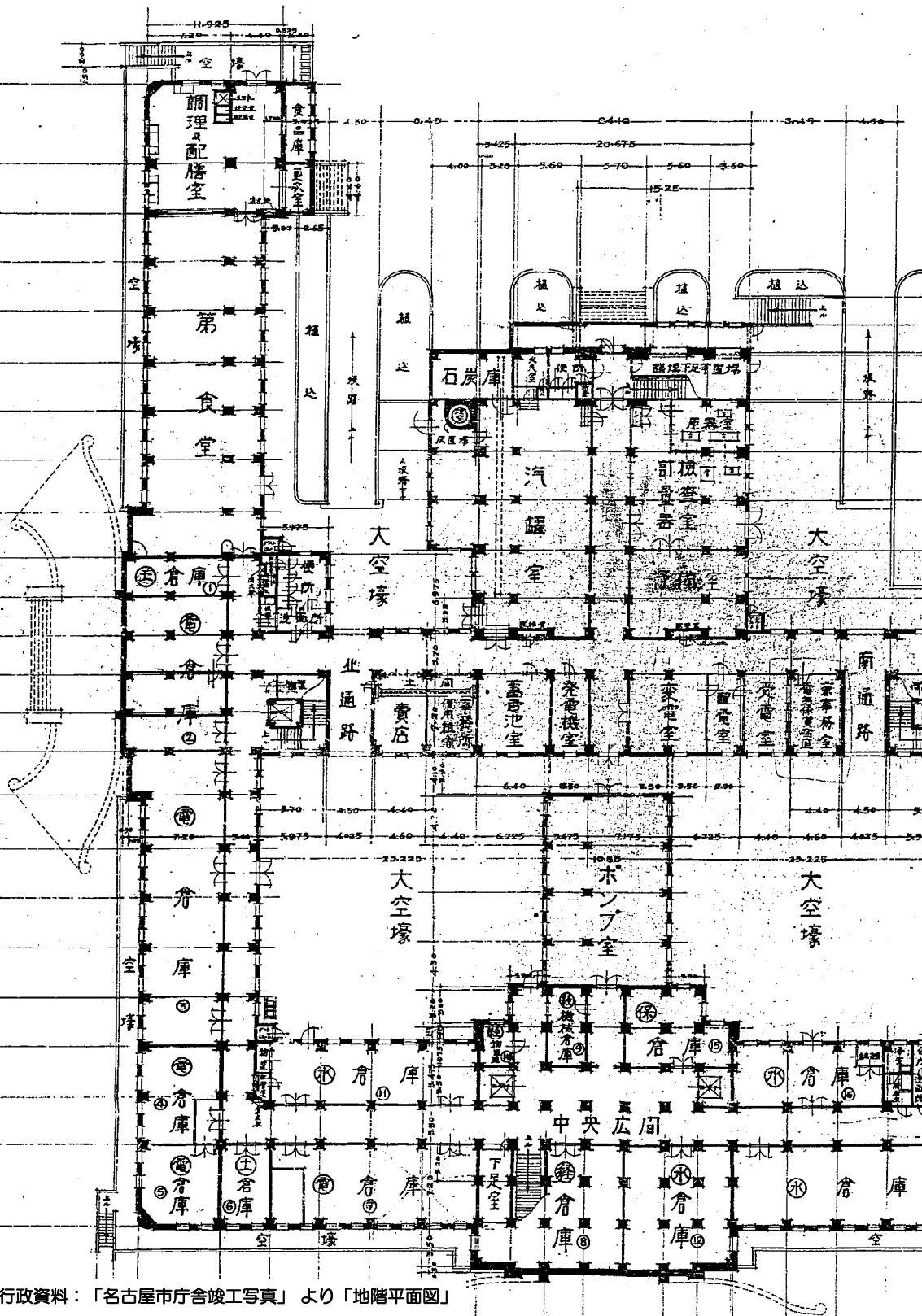


名古屋市市政資料館令和七年度企画展

「名古屋市役所本庁舎ができるまで」



行政資料：「名古屋市庁舎竣工写真」より「地階平面図」

期間：令和8年2月17日(火)～3月1日(日)9:00～17:00

※休館日：2月19日（木）、2月24日（火）

会場：名古屋市市政資料館 3階 第3、第4一般展示室

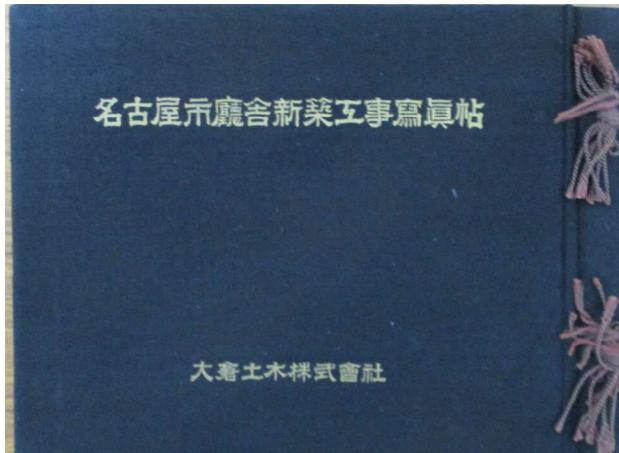
名古屋市東区白壁一丁目3番地

問い合わせ先：052-953-0051

主催：名古屋市

※入場無料

名古屋市市政資料館では、令和7年7月に名古屋市役所本庁舎の建設に関する資料の寄贈を受けました。令和7年度企画展「名古屋市役所本庁舎ができるまで」では、寄贈資料と当館所蔵資料から、主にその計画から竣工までをご紹介します。

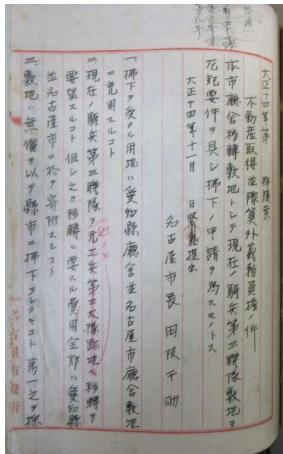


『名古屋市庁舎新築工事写真帖』

『名古屋市庁舎新築工事写真帖』は、3代目名古屋市役所庁舎の施工を担当した大倉土木株式会社（現：大成建設株式会社）による、起工から竣工までの工事の風景や、市庁舎の内装を整える過程などが記録されているものです。

3代目名古屋市役所庁舎が建設されるにあたって、その責任者を務めた川邊清之助氏の旧蔵資料であり、令和7年7月に寄贈を受けた資料の一部です。

3代目名古屋市役所庁舎の建設の議決



3代目名古屋市役所庁舎の建設では、昭和3（1928）年度の名古屋市会において、同年から昭和8（1933）年まで、足掛け6年にわたる予算が編成されることになりました。しかし実は、新しい庁舎を建設することは、行政の拡大を理由に、大正14（1925）年から市会で議論されていました。画像はその際に市会に提出された議案です。

3代目名古屋市役所庁舎設計競技での採用案



昭和5（1930）年に行われた3代目名古屋市役所庁舎の設計競技（今でいう設計コンペティション）では、愛知県出身の建築家、平林金吾が金賞を獲得しました。画像は平林の提出した透視図（完成予想図）です。

交通案内

地下鉄名城線「名古屋城」下車 東へ徒歩8分

名鉄瀬戸線「東大手」下車 南へ徒歩5分

市バス、メーグル「市政資料館南」下車 北へ徒歩5分

ご来館の際は、公共交通機関をご利用ください。

